全ての民主的学友は民学同に結集しよう！

新時代

No. 226
10月14日
民主主義学生同盟
市大支部 機関紙

田中会館＝独占資本の管理支配反対！

クラス学科から決議を集中し、→ 10/16 学館予算建設委員長 同意を勝ち取ろう！

クラス連絡会議、寮小山独山学行委員会を中心とした田中会館、寮、独山闘争はますます前進している。

当局の学生を全く無視した一方的な会館運営に対し、学生大量逮捕に抗議し、学生大量動員に対抗して、クラス連絡会議（クラ連）を核に、クラスの向いは急速に広がり、その向いは、田中会館、寮、独山と内容において深化され、学生に向け強固に組織されていった。統一学生大会そのものは、黒ヘルの学生大量動員に対抗して、クラス連絡会議（クラ連）を核に、クラスの向いは急速に広がり、その向いは、田中会館、寮、独山と内容において深化され、学生に向け強固に組織されていった。統一学生大会そのものは、黒ヘルの学生大量動員に対抗して、クラス連絡会議（クラ連）を核に、クラスの向いは急速に広がり、その向いは、田中会館、寮、独山と内容において深化され、学生に向け強固に組織されていった。統一学生大会そのものは、黒ヘルの学生大量動員に対抗して、

当局は、当局の様々な「改革」にもかかわらず、その本質は独占資本の介入な事実同盟会員の名で保障されていることに見られるよう、一切変わっていないことを見抜いている。そのことは、クラ連和会議（クラ連）のスローガンの「会館の使用目的から事実同盟会員と削除し、学生とハイる」あるいは「田中会館運営委員会に学生参加をもち取ろう」等にはっきり見られる。

我々は、今や、この要求を現実のものとして行なわなければならない。この要求を出入保守勢力との闘争の中でもち取ることは緊急な任務として提起されている。そして同志に向けてわくは、当局に対するクラス、学科、ゼミにおいて具体的な要求決議を集中し、次に、要求署名の展開、仏開覚向上等の中で、又学連通り具体的要求を全学のものとし、当局に対する大きな圧力としなければならない。そして次に、この闘いの中で我々は大学改革に向けた意志と組織を強めることなどである。

又、10日16日には、本委員、部長の闘いの中で学生部長との団交が準備されている。

この闘いの意味は、〝二千名寮の一環としての二〇〇名寮の早期建設〟の実現、施設使用料、予備一〇〇万円の新学年予算の獲得、あるいは、入退寮権の学生部委員による掌握、

10/16 寮団交に全てのクラスから決起しよう。

自治区内の実質破壊、寮管理の寮生での把握等寮自治の拡大な乍ら取っている。

しかしながら、今日新寮建設を前にして、先の寮自治の破壊を目論み、予算の削減攻勢が続けているのである。我々は団交において、なお寮運動を一切許すことなく一千名寮の一環としての二百名寮寮自治、設備確保を断固として乍ら取って行かねばならない。

更に、狭山闘争においても、狭山実行委、フラ連を中心とし、当局の解放運動に対する対抗的な、アイヌ差別を断固粉砕とうつ、完全無罪判決要求声明獲得、10、31判決公判に向けた全寮集会に向け闘いを前進させている。

黒ヘルの学生ブロックからの遊離、独善主義、市大闘争への分裂策動を粉砕し、市大の統一した闘いを！

黒ヘルは、クラス、学科、セミの統一した闘い、統一学生大会に向けた一切の努力に対し暴力的な対応の中で分裂を策謀してきた。

黒ヘルの、"田中全額粉砕"の意味は、その本質において狭山闘争の大衆運動を分裂させ、市大闘争の統一した闘いを破壊することにあるのではなかろうか。ここにおいて全市大の学友の要求と向き合うところはない。

即ち、今日問題になっているのは、原則上の解決ではなく、実践上の解決である。

これとならば、実力粉砕では何等解決にはならない。"8項目自然撤回"では何等寮に対なっていないではないか。

それとも黒ヘルは、田中全額の本質ではなく、設備そのものに問題があるとするのだろうか。これとそれは、今日の政府の低文教予算を内から支援することに他ならない。

我々に必要とされているのは、田中全額から狭山闘争のくびきを断ち切り、我々学生、教職員のものとする、具体的要求、スローガンと必要とされているのである。

戦術においても、学友から遊離と、学友を無視した"バリ封""実力闘争"は、その階級的契機の相互関係が客観的に検討できていないことを立証するだけで何等有効にならないことは実践的に明らかになっている。

又、学生派の"革命は制に「解決」する「民主的改革」には何の内容もなく、支配そのものである。今日の状況にあっても、「民主的改革」の中に、田中全額、寮、狭山の具体的政策が示されていないのには驚くばかりである。

全市大の学友諸君、クラス、学科、セミからの闘いの中で市大の統一した闘いを再度創出し、田中全額、狭山、寮闘争に勝利しよう。

ゲバモクラート（50円）
発売中！！

もうろを読もう　民学同機関紙　モクラートを